

# 救急入院センター

## 1. 概要

救急入院センターは2013年度より設置され、センター長 平松 和洋（一般外科兼任）、副センター長 中島 基晶（麻酔科兼任）、菅沼 伸一（呼吸器内科兼任）で運営し、現在に至っている。当センターはICUに隣接し、ICU適応以外の夜間・休日の救急入院患者の受け皿として機能している。基本的に各科主治医が患者の診療を行い、センターメンバーは主に本センターの管理・運営を主体として活動している。実働病床は2013年以来、継続して12床で運営してきており、特定救命救急病床加算算定件数は2013年度2,713件、2014年度1,950件、2015年度1,591件、2016年度1,282件と連続して減少が続いたが、2017年度1,659件と開設以来初の増加を示した。2017年4月～2018年3月までの各月の推移は以下のグラフのごとくである。加算の90%以上は例年通り3日以内で、昨年の統計と比べると今年は6月、2月に若干の落ち込みがあった以外まんべんなく入院していた。今年は例年に見られた夏から秋にかけて減少する傾向が認められなかった。

例年通り本センターの当直体制はセンターのメンバーだけでなく各科部長にも委託して行い、夜間入院患者の救急処置に当たってきたが、2017年度は特に大きな問題なく経過した。

（センター長 平松 和洋）

## 2. 活動報告

### (1) 年齢別受診患者数

診療科 区分	内科		外科		心臓血管・呼吸器外科		脳神経外科		その他		計	
	延患者数 (人)	構成比 (%)	延患者数 (人)	構成比 (%)	延患者数 (人)	構成比 (%)	延患者数 (人)	構成比 (%)	延患者数 (人)	構成比 (%)	延患者数 (人)	構成比 (%)
80歳以上	701	36.8	148	17.3	116	20.8	161	18.5	95	15.4	1,221	25.4
70～79歳	445	23.4	258	30.1	184	33.0	254	29.2	108	17.6	1,249	26.0
60～69歳	391	20.5	172	20.1	150	26.9	153	17.6	94	15.3	960	20.0
50～59歳	190	10.0	170	19.9	39	7.0	121	13.9	41	6.7	561	11.7
40～49歳	98	5.1	63	7.4	33	5.9	80	9.2	46	7.5	320	6.7
30～39歳	39	2.0	20	2.3	32	5.7	30	3.5	40	6.5	161	3.4
20～29歳	34	1.8	15	1.8	1	0.2	26	3.0	22	3.6	98	2.0
10～19歳	5	0.3	10	1.2	1	0.2	24	2.8	34	5.5	74	1.5
0～9歳	0	0.0	0	0.0	2	0.4	20	2.3	135	22.0	157	3.3
計	1,903	100	856	100	558	100	869	100	615	100	4,801	100

\*集中治療センターも含む

(2) 救命救急入院料算定件数

点数名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(件)
救命救急入院料 (3日以内)	97	96	71	92	98	90	99	96	100	99	88	80	1,106
救命救急入院料 (4日以上7日以内)	12	12	15	19	14	16	20	4	8	9	4	11	144
救命救急入院料 (8日以上14日以内)	11	8	1	8	8	0	7	5	3	1	0	9	61
計	120	116	87	119	120	106	126	105	111	109	92	100	1,311